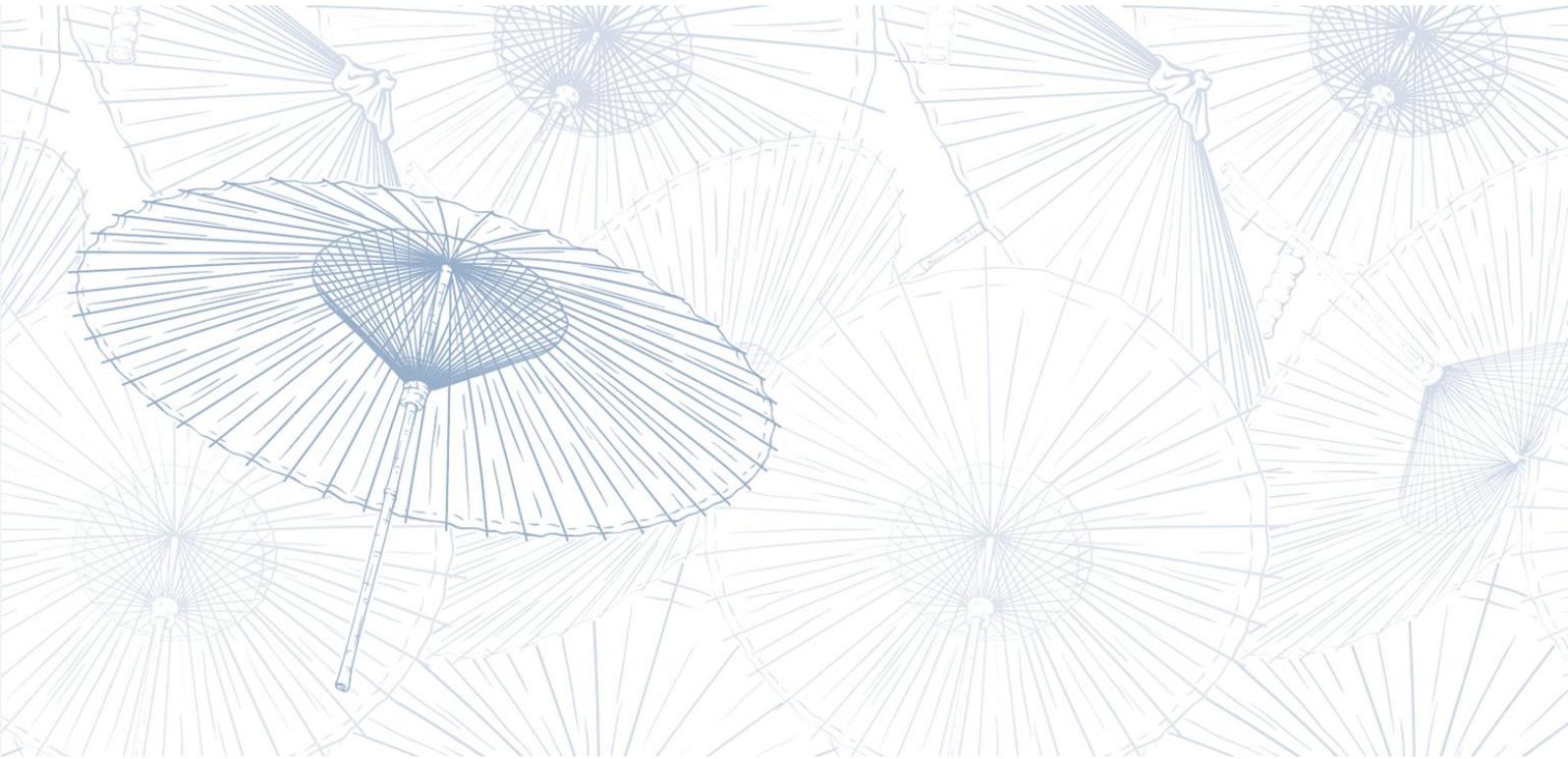


ANBOUND



ジャパンセレクション

2025/03

japan.anbound.com

ポイント

3月、全人代を経て、中国経済の現状について、①デフレや価格競争の激化、②国内外資の投資減少、③若年層の雇用問題、④不良債権の需給悪化といった中国経済のファンダメンタルズの弱さや課題が浮き彫りになった。これに対し、中国政策当局は、⑤財政政策の具体化、⑥金利政策や金融監督の強化といった国内挺入れ・安定化の手を打ち始めた。

先行き、海外投資促進、銀行システム安定化、家計支援と雇用活性化、主要都市を中心に事業開発といった全人代の決定を受けた政策対応が具体的になるだろう。人民元相場や上海株式市場の反応次第で、中国人民銀行は政策金利を引下げ、資金供給ボリュームを増やすであろう。中国の政策担当者は高度成長や不動産市況の一服後、「日本化（ジャパナイゼーション）」について研究済みだ。しかしながら、今の時代は「高齢化」や「グリーン環境対応」、「米国関税引下げ」の課題が新たに加わる。先行き、中国政策当局の対応の迅速さやきめ細やかさが注目される。

© ANBOUND ジャパンプラクティス ([ANBOUND 2025](#))

目次

価格競争の激化から自動車販売店は自動車を売って儲けられない.....	3
年初の2ヶ月に国内外資による投資減少が続く.....	3
失業率データは若年層の雇用環境の厳しさを示す.....	4
不良債権の切り離しが進むも需給バランスはさらに悪化.....	4
中国人民銀行は金利政策と監督の強化を強調.....	5
財政部：2025年は財政政策がより活発になる.....	6

人民元 (RMB) と日本円 (JPY)

(2025年3月26日時点)

USD / CNY アメリカ合衆国ドルから中国人民元

7.2574 ↓0.0083% -0.00060 1か月

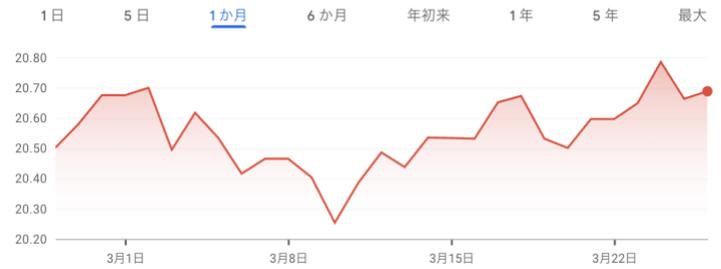
3月26日, 2:36:05 UTC - 免責条項



CNY / JPY 中国人民元から円

20.6908 ↑0.92% +0.1889 1か月

3月26日, 2:35:05 UTC - 免責条項



上海総合指数

3,370.24 ↓0.30% -9.97 1か月

3月26日, 10:33:05 GMT+8 - SHA - 免責条項



東証株価指数

2,802.39 ↑3.17% +85.99 1か月

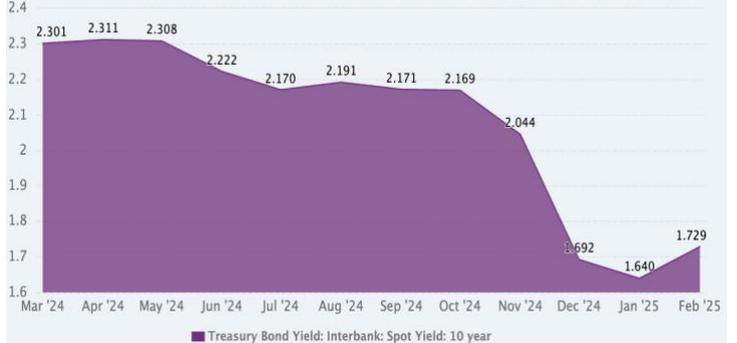
3月26日, 11:17:53 UTC+9 - INDEXTOPIX - 免責条項



2024-03から2025-02における中国の短期金利



2024-03から2025-02における中国の長期金利



価格競争の激化から自動車販売店は自動車を売って儲けられない

中国自動車販売協会は「2024年全国汽車販売店生存調査報告」を発表した。同報告では、2024年、年間目標達成率は48.2%であり、高級ブランドの目標達成率は合弁ブランドや独立ブランドよりやや優れていた。

今回の報告書によれば、2024年には39.3%の自動車ディーラーが黒字、19%は横ばいであった。自動車ディーラーの損失は2023年43.5%、2024年41.7%となり、2024年上半期50.8%に比べて9.1ポイント縮小したが、40%を超える損失の割合は依然として高めであった。

自動車販売店の売上総利益の構成比では、新車、アフターセールス、金融・保険の売上総利益の構成比はそれぞれ▲17.7%、61.6%、38.0%となっている。新車販売の粗利益貢献率からみると、昨年上半期に比べ、昨年は大幅に改善されたが、依然としてマイナス圏にあり、昨年の自動車会社による価格競争はディーラーの販売収入に大きな打撃を与えたことが目に見えており、ディーラーはもはや自動車販売に頼って収益を上げるのが難しくなっている。

新エネルギー車の独立ブランドディーラー（代理店）については、新車販売は比較的良好的な収益性を示している。本レポートのサンプルデータでは、新エネルギー独立ブランドのディーラー（代理店）は、全体の16.8%を占めている。新エネルギー独立ブランド4S店は、新車、アフターセールス、金融・保険において、それぞれ21.5%、51.3%、15.6%の粗利益に貢献している。新エネルギー車ディーラーは主にアフターセールスで利益を上げている。（ZC）

毎日経済 2025/03/13

年初の2ヶ月に国内外資による投資減少が続く

商務部（商務省）公表データでは、2025年1月～2月にかけて、新設の外商投資企業（FIE）は7574社と前年同期比5.8%増加したものの、実際の外資投資実行額は1712億1000万元と前年同期比20.4%減少した。商務部は米ドルベースの外資投資データを発表していない。

業種別に製造業の外資利用実績は478.2億元、サービス業の外資利用実績は1204.9億元、ハイテク産業の外資利用実績は524.9億元であった。このうち、電子商取引サービス業、生物医薬製造業、インテリジェント消費設備製造業の実際の外資利用はそれぞれ33.5%、22.9%、40.7%と増加した。

外資投資元の国別には、イギリス、ドイツ、韓国の対中投資実績はそれぞれ87.9%、54.7%、45.2%と増加した。一部の分析では、外資の実際の利用額が減少

しているのは、世界経済情勢、国際資本の流れ、外資企業の対中投資戦略の調整など、複数の要因に影響されている可能性があると考えられる。すなわち、中国は外資を誘致し、ビジネス環境を最適化し、外国人投資家の信頼を高めるために継続的な努力をする必要があるといえる。

ANBOUND の研究者によると、1～2月の中国の外資利用実績額の前年同月比減少、外資投資規模の減少は例年に比べて依然として大きい。これは中国が世界経済の不均衡拡大、国際資本フローの不確実性増大、外資系企業の対中投資戦略の調整など複数の外的要因の影響を受けていることを示している。

他方、データからは、ハイテク産業と現代サービス産業が外資の優れたパフォーマンスを引きつけており、対中外資投資の構造がよりハイエンドでより付加価値の高い分野にシフトしている現状を示している。(YXT)

毎日経済 2025/03/16

失業率データは若年層の雇用環境の厳しさを示す

3月20日、国家統計局（NBS）が発表したデータによると、学童を除いた全国市町村の16～24歳の労働力人口の失業率は、1月の16.1%から2月には16.9%に上昇、25～29歳の失業率は6.9%から7.3%に上昇、30～59歳の失業率は4%から4.3%に上昇した。

統計データから、国内雇用市場における構造的矛盾の深刻さ、特に16～24歳の失業率の高さは明らかである。若年層の失業率は他の年齢層の失業率より際立って高い。これは、若年層が雇用市場で大きな競争ストレスに直面している現状を示すとともに、企業の労働力需要の構造が変化し、若年層を吸収するキャパシティが低下している実情を映じている。

加えて、高等教育の充実に伴い、卒業生数が増加の一途を辿り（2025年には新卒者数が1,222万人に達する見込み）、新興産業（人工知能、新エネルギーなど）のスキル需要、伝統的な文系専攻の人材との間に大きな断絶が生じ、中国の若年層の雇用において「採用難」、「就職難」につながっている。(HY)

毎日経済 2025/03/20

不良債権の切り離しが進むも需給バランスはさらに悪化

銀行業界の統計データによれば、2025年に入り、交通銀行、平安銀行、中国建設銀行を含む20以上の銀行が銀行クレジット資産登録・譲渡センター（銀登センター）のプラットフォームを通じて不良資産を譲渡したと分かった。

銀登センターの公表データによると、2024年の不良債権譲渡総額は2861.9億円で、2023年に比べて1331.6億円と増加し、87.02%増加した。

上場プロジェクト数は1041件となり、毎日平均的に約3件の不良債権プロジェクトが切り離されている。

不良債権処理では、公的不良債権案件のほか、個人向け住宅ローン案件、個人向け消費者ローン案件、クレジットカード案件など、多くの銀行が不良資産パッケージをプラットフォームに上場して切り離して処分している。

譲渡価格にみる限り、1倍以下の「破格値」で売却する銀行が後を絶たない。また、不良債権の譲渡規模の急速な拡大に加え、市場参加者数は総体として広がっている。金融関係者は銀登センターの利用増加について、①銀行収益性の向上、②不良債権処分を加速のため、ポジティブな効果があるとした。

しかしながら、近年の景気低迷により、民間債務は劣化し、不良債権は増加し、不良債権の需給は悪化している。さらに、景気低迷が続く中、無担保や未保全の融資が増え、不良債権の市場魅力は下がり、回収率は一段と低下した。一方、銀行と資産管理会社の相互データ共有メカニズムはまだ健全でないため、不良債権処理ビジネスの発展の阻害要因の一つとなっている。(ZC)

毎日金融 2025/03/13

中国人民銀行は金利政策と監督の強化を強調

中国人民銀行（中央銀行）は2025年第1四半期の金融政策の定例会合を開催した。今回例会合では、国内外の経済・金融情勢を分析し、適度な金融緩和を進め、景気循環対応を強め、総量規制と構造規制という金融政策ツールの二重ファンクションを発揮し、金融政策と財政政策の相乗効果を高め、安定した経済成長と物価を適正な水準に維持するとした。

今回例会合において中国人民銀行は海外主要国の金融政策について、2024年第4四半期の前回定例会合の「金融政策が利下げサイクルに入る」という表現から「金融政策調整の不確実性が高まる」との表現に改まり、海外主要国の利下げについてトーンダウンした。中国人民銀行の海外主要中銀の利下げ可能性の低下との認識変化は為替の観点から意味がある。

今回の定例会合では、金融政策の規制とコントロールを強め、前向きで焦点を絞った効果的な金融政策の規制とコントロールを改善しながら、内外の経済・金融情勢と金融市場の環境を踏まえ、臨機応変の利下げが推奨されるとした。

中国人民銀行は政策金利誘導を強化し、市場ベースの金利形成メカニズムを改善し、市場金利プライシングの自主規制メカニズムを実現し、金利政策の実施と金

融システム監督を強化し、総合的に社会金融コスト低下を促すとした。このうち、「金利政策の実施と監督を強化する」という表現は2024年第4四半期の定例会議「金利政策の実施を強化する」と比べて「監督」が追加された。

一部のアナリストは、今期の定例会合に「監督」という言葉が追加されたのは、中国人民銀行が金融緩和のトランスミッション（伝達）が損なわれてきたとの認識を表現し、モニタリングが強化されるとみられている。例えば、2024年の自主規制メカニズム（SRM）は、銀行の負債コストの高さが与信コスト低下の制約になっていたため、4月に金利規制を施し、12月にノンバンクの共同預金をSRMに含めるといった対応を講じた。

今後、中国人民銀行は企業預金やノンバンクの共同預金の金利を引下げるとともに、債務モニタリングを強化するとみられる。（YXT）

毎日金融 2025/03/23

財政部：2025年は財政政策がより活発になる

財政部（財務省）は3月24日、2024年の「中国財政政策の実施に関する報告書」を発表した。今回の報告書は2024年1年間を総括した後、2025年の財政政策はより積極的かつ持続的な努力と大きな力を発揮すべきであるとした。

具体的には、①財政赤字率を引き上げ、歳出強度を高め、歳出の進展を加速させるとした。また、②国債をより大規模に手配し、安定成長と構造調整に向けてサポートを強化し、③歳出構造を最適化し、的確な投資を強化し、家計に恩恵をもたらし、消費を促進し、体力を増強することに一層の注意を払うために大いに努力するとした。さらに、④引き続き重点分野のリスク予防と解決に努め、安定した財政運営と持続可能な発展を促進する。⑤地方への移転支出をさらに増やして地方の財政余力を高める。

このほか、①内需拡大、②現代産業システム構築、③家計の生活保護と向上、④都市と農村の一体的な発展、⑤自然環境の整備をサポートし、財政の科学的なコントロールを強化するとした。（ZZJ）

毎日金融 2025/03/24

以上

企業情報

ANBOUND は 1993 年、陳功氏によって設立された独立した多国籍シンクタンクとなっております。マクロ経済学、産業政策、都市および社会開発、地政学、国際関係の分野における公共政策研究に焦点を当てております。1998 年以降、当社は中央金融経済指導グループを担い、中国国内のあらゆるレベルの政府・金融機関に対して調査・政策コンサルティングを提供してきました。

サービス

ANBOUND Japan ホームページ

japan.anbound.com

金融・経済微報

<http://www.anbound.info/DownloadCenter/Default.php?ProductClassID=2>

経営戦略・GRC(ガバナンス、リスク、コンプライアンス)

<http://www.anbound.info/DownloadCenter/Default.php?ProductClassID=1>

業界インテリジェンス

<http://www.anbound.info/DownloadCenter/Default.php?ProductClassID=3>

お問い合わせ

ANBOUND ジャパンプラクティス

連絡先：japanpracticeconsult@anbound.com

海外拠点 (アクセス)

北京 010-56763000 北京市経済技術開発区運成街 2 号 泰豪智能ビル B 棟 8 階
上海 021-62488666 上海市静安区銅仁路 299 号 SOHO 東海広場 21 階 2121 号室
深圳 0755-86978663 広東省深圳市南山区大沖商務中心 A 棟 1310 号室
新疆 0991-6117958 新疆ウルムチ市新華北路 8 号紅山新世紀 B 棟 28-C2
成都 028-68222002 四川省成都市高新区科園三路 4 号火炬時代 B 棟 5 階 2 号室
杭州 0571-87222210 浙江省杭州市拱墅区金華南路 355 号遠洋国際 C 棟 1002 号室
重慶 023-65900777 重慶市沙坪壩区天陳路 12 号重慶師範大学研修棟 2-1

免責条項

当セクションに記載された ANBOUND ジャパンプラクティス（以下「ANBOUND」と総称します。）の事業に関する情報、財務情報およびその関連情報（以下「本情報」といいます。）のご利用に際しては、以下に記載の内容を事前にご確認ください。

本情報またはこれに関連して ANBOUND から提供されるいかなる情報も、本情報利用者の皆様に対してコンテンツの情報提供のみを目的とするものであり、その他の取引の申込み、勧誘、あっ旋、媒介、推奨または助言等を目的として提供されるものではありません。

ANBOUND は、本情報を通じて提供される情報、ソフトウェアもしくは検索結果、第三者のウェブ・サイトへのリンクまたは第三者の提供する商品、サービスもしくは権利（以下「コンテンツ等」と総称します。）等の一切について、その完全性、正確性、適時性、妥当性、速報性、信頼性、合目的性、有用性、商品性、知的財産権の不侵害または第三者による債務の履行もしくは瑕疵の有無その他につきいかなる保証も行わず、またこれらに関して担保責任を負いません。

本情報を通じて提供されるコンテンツ等を信頼するか否か、取引等を行うか否かは全て本情報利用者の皆様ご自身の責任の下で判断いただくものとし、ANBOUND は、コンテンツ等を利用してまたは参考にして本情報利用者の皆様が行った一切の取引または事業等の結果につき一切責任を負いません。また、第三者の提供するコンテンツ等に関する苦情、クレームまたは紛争については、本情報利用者の皆様と当該第三者との間で解決していただくものとし、ANBOUND は一切関与いたしません。

© ANBOUND ジャパンプラクティス ([ANBOUND 2025](#))